１２９期の生徒諸君へ

校長　久保田範夫

昨年１１月、安積歴史博物館講堂で君たちに話したこと。～「大学入試で求められる力」は、「安積という坩堝（るつぼ）で育まれる総合的な人間力」であり、大学受験後も人生をよりよく生き抜くベースとなるもの。安積という坩堝の中身は、ハイレベルな勉学・学力＋クラス・部活動等の様々な個性を持つ友人＋個性豊かな教師（ＯＢ・ＯＧも）＋１３０年の歴史の重みであり、安積の坩堝で、より多くの文章・友人・教師に触れ、より多くの考え方に触れること、それが総合的人間力のアップに直結する。そして、進学したい大学への思いが強ければ強いほど、合格可能性は高まる。

センター試験まで、５０日を切った。５か月後に志望大学のキャンパスを友人（恋人でも良い）と歩いている自分自身をイメージして最後の坂を登り切ろう。安積という坩堝の中で鍛えられている自分の力を信じて。

そして、もう一度「三つのＣ」！！！

Concentration　集中

Continuation　継続

＆Completion　完成

構成上、横一列に並ぶならそれでもＯＫ

Concentration集中、Continuation継続、＆Completion完成